

E1A 新名神高速道路(大津 JCT(仮称)～城陽 JCT・IC 間)連絡調整会議 議事概要

1. 日時: 令和 3年 12月 27日(月) 10:00～11:00

2. 出席者:

近畿地方整備局 道路部
近畿地方整備局 京都国道事務所
滋賀県 土木交通部
京都府 建設交通部
大津市 建設部
宇治田原町 建設事業担当
城陽市 まちづくり活性部
西日本高速道路株式会社 関西支社 建設事業部
西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大津事務所
西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神京都事務所

3. 議事:

- (1)新名神高速道路(大津 JCT(仮称)～城陽 JCT・IC 間)連絡調整会議の設置
- (2)新名神高速道路(大津 JCT(仮称)～城陽 JCT・IC 間)の概要
- (3)新名神高速道路(大津 JCT(仮称)～城陽 JCT・IC 間)の進捗状況と課題
- (4)意見交換

4. 議事概要

(西日本高速道路(株)より説明)

- 2021年11月末時点の用地取得率は、99%です。ただし、用地契約が完了しているが移転が未了な箇所が存在します。
- 滋賀県域については、2019年10月に大津 JCT 付近の一級河川大戸川の河川区域内に位置する橋脚の基礎施工において、想定していなかった湧水が発生し、薬液注入による止水対策工を追加したことにより、工事工程が遅延しています。
- 京都府域の土地の引渡し未了箇所は、現在、移転先の造成工事や建築工事が、平成30年台風第21号や令和2年7月豪雨等の天候不順の影響により工事が難航し、新名神の建設工事着手は、2023年4月以降と見込んでいます。また、当該地は山砂利採取後の埋土層が広範囲に分布しているため、土地の引渡し後に土質調査を実施し、地盤改良等を行いながら工事を実施していきます。
- 城陽市域の丘陵地は、用地取得が完了し、本線工事着手に向け保安林解除等の諸手続きを実施しており、諸手続き完了後、本線工事着手しますが、当該区間は切盛土量約200万 m^3 と大規模な土工工事であることから、安全に留意し工事を実施していきます。

○以上を踏まえ、工程を精査した結果、大津JCT(仮称)～城陽JCT・IC間の開通予定は、2023 年度(令和 5 年度)から 2024 年度(令和 6 年度)に見直しました。

引き続き、土工・橋梁工事等の促進を図りながら1日も早い開通を目指します。

(意見交換)

○開通が遅れるのは非常に残念ではあるが、再び遅れることのないように、安全に十分配慮したうえで、1日も早い開通をお願いしたい。

○新名神開通に対する地元の期待は大きいことから、地元にも丁寧に説明をしていただきながら、1日も早く開通できるよう、事業を推進していただきたい。

○周辺では当初の開通予定時期を見据えて道路事業や民間事業等が進められている。こうした事業にも影響が大きいため、今後も進捗状況等の情報共有を図っていただきたい。

以 上